

平成14年度成果報告会

はじめに

2003.05.19.

メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム
田中 彰一

 Research Consortium for Methane Hydrate Resources in Japan

メタンハイドレート開発計画の概要

「我が国におけるメタンハイドレート開発計画」
「技術開発内容検討詳細資料」

経済産業省 平成13年7月

フェーズⅠ（2001年度－2006年度）

基礎的研究、産出試験実施場所の確定

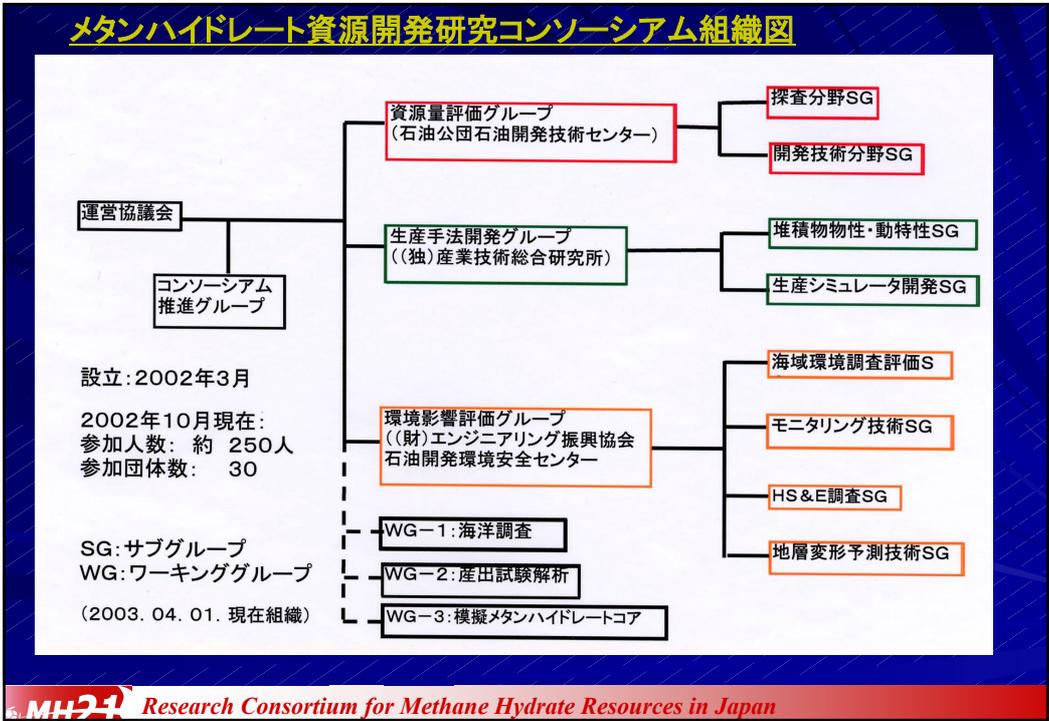
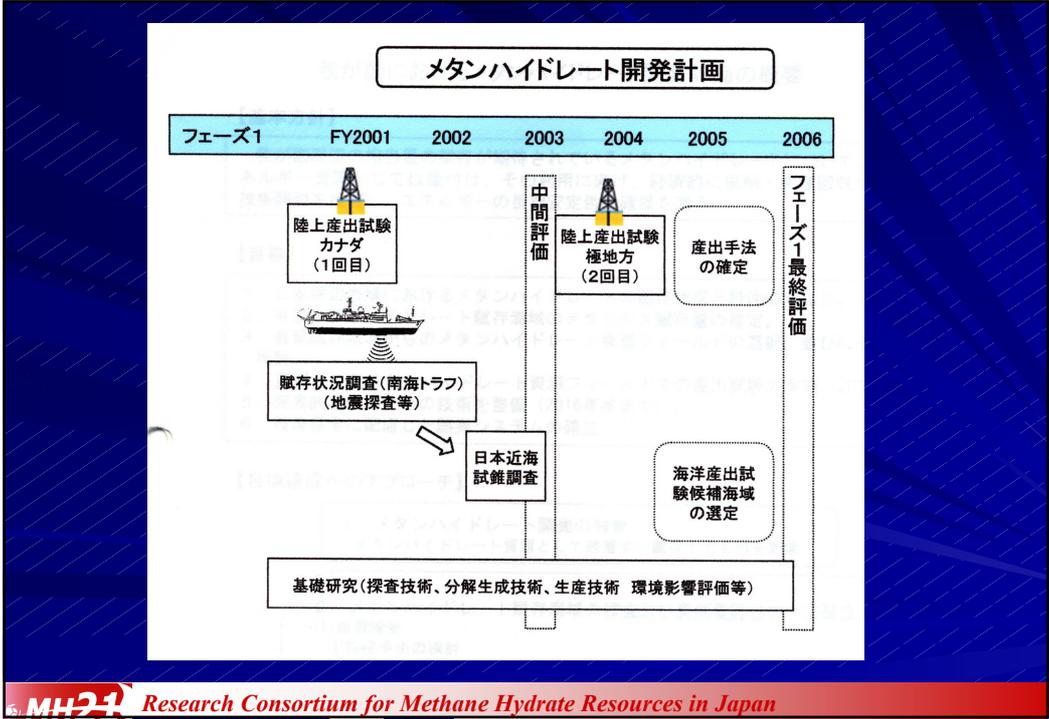
フェーズⅡ（2007年度－2011年度）

海洋産出試験、基礎的研究

フェーズⅢ（2012年度－2016年度）

商業的産出のための技術整備

 Research Consortium for Methane Hydrate Resources in Japan



フェーズⅠの総合的課題

- ① MH探査技術の最適化を達成
- ② 賦存海域、賦存量を把握
- ③ フェーズⅡにおいて海洋産出試験対象となりうるMH資源フィールドを選択
- ④ 陸上産出試験を通じ、連続性を持ってMHを分解しメタンガスを地表に取り出す技術を検証
- ⑤ MH層からのメタンガス産出レートの向上と評価法の確立
- ⑥ 軟弱地層における掘削・仕上げ技術の確立
- ⑦ 産出に伴う地層の安定性に係る評価法の確立

平成14年度事業概要

- ◎ 経済産業省「メタンハイドレート開発実施検討会」開催3回

- ◎ 運営協議会：7回開催
- ◎ 平成13年度成果報告会（出席者194名）
- ◎ 研究公募（6件採択）
- ◎ 外部発表（66件）
- 国際会議10、国内の会議26、教科書掲載3、マスコミ関係23、ホームページ掲載4

平成14年度事業概要－2

- ◎ ワークショップ:5回
地層変形、陸上産出試験、海洋調査、
開発技術分野、海底地層の安定性
- ◎ 情報化システムの運用
(11月27日本格運用開始)
- ◎ ホームページの運用
(1月7日本格運用開始)
<http://www.mh21japan.gr.jp>